

2022(令和 4)年度 夏休みの宿題

応募の際の注意事項

- ※1 応募はオリジナルで未発表の作品に限る。
- ※2 応募は一人一点のみ
- ※3 応募用紙・応募関連書類は H.P でダウンロード可。
- ※4 応募作品の返却はしない
- ※5 入賞作品の著作権・版権は主催者に帰属する。
- ※6 入賞者の学校名・学年・氏名等は公表される。
- ※7 個人応募可
- ※8 メール、WEB 等からのデジタルデータでの応募可
- ※9 他のコンクールへの二重応募可

内 容 等	対 象	締切・提出先
<p>○土砂災害防止に関する絵画・作文の募集</p> <p>&lt;テーマ&gt; 土砂災害及びその防止対策に関係するもの。  <b>【絵画の部】</b> 例 ①土石流、地すべり、がけ崩れなどの土砂災害の体験やようす②土砂災害の恐ろしさを訴えるもの③砂防堰堤・がけ崩れ防止施設などの土砂災害防止施設及びそれらを造っているようす④土砂災害防止施設が役立っていることが理解できるもの。                      ⑤防災訓練、避難などの体験やようす等  <b>【作文の部】</b> 例 次のことについて思ったこと ①自分が体験した土砂災害について②砂防堰堤などの土砂災害を防止する施設を見学して③防災訓練などに参加して④学校の勉強や日常生活を通して、土砂災害の防止について⑤テレビやラジオで土砂災害のニュースを見て⑥おじいさんやおばあさんなど年上の方から土砂災害の話聞いて⑦土砂災害から自分の家族の身を守ること(自助)、地域の人たちと助け合うこと(共助)の大切さについて等</p> <p>&lt;応募&gt;  <b>【絵画の部】</b> 作品の種類(絵画、版画・貼絵・ポスターなど)やサイズ、表現方法(絵具、パス、版形式など)は自由とする。作品の裏面に画題、学校名、学年、氏名(フリガナ)を明記すること。  <b>【作文の部】</b> 400 字詰め原稿用紙で、小学1～3 年:2、3 枚、小学4～6 年:3、4 枚、中学生:4、5 枚。作文冒頭に、表題、学校名、学年、氏名(フリガナ)を明記すること。 ※1、4、5、6</p>	<p>小学生 中学生</p>	<p>9 月 15 日(木)必着</p> <p>国土交通省</p> <p>〒231-8588                      横浜市中区日本日本大通 1                      神奈川県県土整備局                      河川下水道部砂防課                      045-210-6511</p> <p><a href="https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/kaiga_sakubun.html">https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/kaiga_sakubun.html</a></p>
<p>○ 第 41 回中学生人権作文コンテスト</p> <p>日常の家庭生活、学校生活、グループ活動あるいは地域社会との関わりなどの中で得た体験等を通じて、基本的人権の重要性、必要性について考えたことなどを題材にして作文にする</p> <p>&lt;応募&gt; 学校名氏名題名を除いて 400 字詰原稿用紙 5 枚以内。外国語で作文を作成した場合又は視覚に障害があり点字若しくは録音テープで作文を作成した場合には、それぞれ 400 字詰原稿用紙 5 枚以内の翻訳文、墨字又は反訳文をつける。応募作品には氏名の記入が必要だが、あらかじめ申し出があれば、公表時匿名とすることができる。                      ※1、4、5、6</p>	<p>中学生</p> <p>参加賞あり</p> <p>優秀作品は全国中央大会に提出される</p>	<p>9 月 5 日(月)17 時必着</p> <p>逗子市人権擁護委員会</p> <p>送付先                      〒249-8686                      逗子市逗子 5-2-16                      逗子市役所 3F 市民協働課                      TEL 046-873-1111</p> <p><a href="https://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken111.html">https://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken111.html</a></p>
<p>○第 10 回かながわ「いのちの授業」大賞 作品募集</p> <p>学校や家庭、地域での「いのちの授業」を受けて、いのちについ</p>	<p>小学生 中学生</p>	<p>9 月 15 日(木)必着</p> <p>〒231-8588</p>

<p>て学んだ内容と、感じたことや考えたことが書かれた作文。書くきっかけになった、「いのちの授業」実践者(教職員・外部講師・保護者・親戚・地域の指導者・ボランティアなどの大人等)がいること。「いのちの授業」は R3 年 9 月 1 日以降に行われたものであること  &lt;部門&gt;  ①【学校の部】学校において受けた「いのちの授業」  ②【家庭・地域の部】家庭や地域において受けた「いのちの授業」  ③【ともに生きる社会かながわ憲章の部】学校・家庭・地域において「ともに生きる社会かながわ憲章」について学び考えたこと</p> <p>&lt;応募&gt; 字数制限なし。サイズは自由。学校の作文用紙や市販の作文用紙可。片面印刷で作文用紙は綴じずに頁を記載する。所定の応募用紙に必要事項を明記し添付する。※1、3、4、5、6、7、8</p>	<p>参加賞あり</p> <p>入賞賞状図書カード*</p>	<p>横浜市中区日本大通1  神奈川県教育委員会  子ども教育支援課  「いのちの授業」大賞事務局  TEL 045-210-8292  FAX 045-210-8937</p> <p>e-mail  inochi4027@pref.kanagawa.lg.jp  (pdf ファイルで添付し応募)</p> <p><a href="http://www.pref.kanagawa.jp/docs/v3p/cnt/f417796/">http://www.pref.kanagawa.jp/docs/v3p/cnt/f417796/</a></p>
<p>○第 53 回(令和 4 年度) 市村アイデア賞</p> <p>自分で考えたアイデアを送る。生活を便利にしたり快適にしたり、環境にやさしいサイクルのアイデアなど、ちょっとしたヒントで考えついたもの、実験をくり返して作り出したものなど、なんでも可。</p> <p>&lt;応募&gt; 工作物は作ってなくても、実現可能であればアイデアだけで応募可。アイデア名は内容がはっきりわかること。説明文は分かりやすくまとめる。工作物は送付しない。自分で考えたアイデアを、既定の応募用紙に、自筆で B か 2B の鉛筆か黒のペンではっきりと記入する。名前には必ずフリガナを記入する。 ※1、3、4、6、7</p>	<p>小学生  中学生  (グループ 3 名まで可)</p> <p>参加賞あり  個人賞  賞状トワイ  奨学金</p>	<p>9 月 12 日(月)必着</p> <p>〒143-0021  東京都大田区北馬込 1-26-10  (公財)市村清新技術財団  市村アイデア賞 担当</p> <p>TEL 03-3775-2021  FAX 03-3775-2020  <a href="http://www.sgkz.or.jp">http://www.sgkz.or.jp</a></p>
<p>○令和 4 年度(第 51 回) 文化財保護ポスター</p> <p>【わたしたちの文化財部門】  &lt;テーマ①&gt; 文化財保護・・・文化財保護を啓発する作品であること。最優秀賞はポスターとして県内各所に掲示される  &lt;テーマ②&gt; 私のまちの文化財・・・県内の文化財を題材として自由な発想で描く。(ポスターにはならない)  テーマ①②ともに、必ず標語を入れる。例「文化財保護」、「守ろう文化財」、「ふるさとの文化財」など。  【世界遺産登録をめざす鎌倉部門】  鎌倉の世界遺産登録を啓発する作品であること。例「世界遺産登録をめざす鎌倉」、「鎌倉を世界遺産へ」など。ただし「武家の古都・鎌倉」は標語に使用しないこと。  &lt;応募&gt;  2テーマの中から応募先を決める。一人の生徒が各テーマに1作品ずつ応募することは可。サイズ: B3判(36.4cm×51.5cm)または、四つ切(38cm×54cm)紙質・色: 自由。ただし、空き缶、砂、毛糸など、はがれる恐れのある固形物は貼り付けないこと。著作権法に抵触しないこと。様式1「応募用紙」に必要事項を記入の上作品の裏面に貼り付ける。 ※1、3、5、6</p>	<p>中学生</p> <p>参加賞あり</p> <p>入賞  賞状と副賞</p> <p>文化財保護  テーマの  最優秀賞は  ポスター  として県内  各所に掲示</p>	<p>9 月 7 日(水)必着</p> <p>問合せ先</p> <p>神奈川県教育委員会教育局  生涯学習部文化遺産課  調整・世界遺産登録推進グループ  TEL 045-210-1111 内線 8353  FAX: 045-210-8939</p> <p><a href="https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ar3/cnt/f536729/index.html">https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ar3/cnt/f536729/index.html</a></p> <p>送付先  〒251-0025  藤沢市鶴沼石上 2-7-1  湘南三浦教育事務所指導課  TEL 0466-26-2111</p>
<p>○令和 4 年度 中学生の主張inかながわ</p> <p>&lt;テーマ&gt; 例①社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案など②家庭、学校生活、社会(地域活動)及び身の回りや友達との関わりなど③テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想、提言など。例のような内容で、心からの思いや考えたこと、感銘を受けたことなどを自由にユニークに飾り気のない言葉で、発表時間 5 分程度にまとめる。  &lt;応募&gt; A4 版 400 字詰縦書き原稿用紙 4、5 枚(1600 字)程度、本人直筆による原本。HB 以上の鉛筆で記入。(障がい等による場</p>	<p>中学生</p> <p>入賞  賞状</p>	<p>9 月 5 日(月)必着  神奈川県</p> <p>〒220-0044  横浜市西区紅葉ヶ丘 9-1  神奈川県立青少年センター  指導者育成課(月曜休館)  TEL 045-263-4466</p> <p><a href="https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ch3/shuchou/index.html">https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ch3/shuchou/index.html</a></p>

<p>合はパソコン、ワープロ可)1 行目:題名、2 行目:神奈川県・逗子市立〇〇中学校・〇年、3 行目:氏名、4 行目以降に本文を書く。各頁に必ず頁番号と枚数を記入する。(1/4、2/4・・・)応募用紙に必要事項を明記し、郵送又は持参する。日本語で発表できる者、国籍は不問。 ※1、2、3、4、5、6、7</p>		
<p>○第 71 回神奈川県統計グラフコンクール</p> <p>統計知識の普及と統計の表現技術の向上を目的に、統計グラフを募集する。</p> <p>【第 1 部】小学 1,2 年生【第 2 部】小学 3,4 年生 自分で観察・調査したもの</p> <p>【第 3 部】小学 5,6 年生【第 4 部】中学生 自分で観察・調査したもの・外部資料を利用したもの</p> <p>【パソコン統計グラフの部】:グラフ部分をパソコンで作成したもの &lt;応募&gt;</p> <p>グラフ作成の留意点は H.P を必ず参照すること。仕上げ寸法は 72.8cm×51.5cm(B2判)サイズ厳守。サイズ以内なら貼り合わせ可。2 枚以上の「シリーズもの」は不可。応募資格の異なる児童及び生徒の合作は、年齢の高い方の部門に応募。</p> <p>ゆるきゃらや五輪マークなど応募者以外の第三者が作成したイラストや写真等の使用は禁止。紙質、色彩は自由。裏面の板張り(パネル仕上げ)や表面のセロハンカバーなどはしない。応募作品裏面貼付用紙に必要事項を記入し貼付する。自分で観察及び調査した場合は、別紙として「観察及び調査の記録」を必ず付ける。外から資料を得た場合は、別紙として参考にした「取材資料」を必ず添付する(添付方法は H.P を参照の事) ※1、3、5、6、7</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>1 作品につき 5 人までのグループ可</p> <p>入賞 賞状</p>	<p>神奈川県統計センター統計管理課</p> <p>個人応募先 9 月 7 日(水)必着 〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2 かながわ県民センター 5 階 神奈川県統計センター TEL 045-312-1121 内線 2514 FAX 045-313-7210</p> <p>学校応募送付先 9 月 2 日(金)17 時必着 〒249-8686 逗子市逗子 5-2-16 逗子市役所 3F 総務部総務課 046-873-1111</p> <p><a href="http://www.pref.kanagawa.jp/docs/x6z/tc10/gurakon.html">http://www.pref.kanagawa.jp/docs/x6z/tc10/gurakon.html</a></p>
<p>○第 26 回ボランティア・スピリット・アワード</p> <p>2021 年 9 月以降に取り組んだ(取り組んでいる)自分が取り組んでいるボランティア活動について伝える(活動分野は不問)</p> <p>&lt;応募&gt; ボランティア活動に参加して、学んだこと、感じたことなどを H.P の応募フォームの項目に従って入力する。応募項目①応募者の情報②今後の連絡先(成人)となる方の情報③応募者へのアンケート④応募内容(約 30 項目) ※6、7、8、9</p>	<p>中学生</p> <p>グループ可 応募者全員に記念品</p> <p>入賞 活動 支援金 10 万円以下</p>	<p>8 月 31 日(水)</p> <p>プルデンシャル生命保険(株) ジブラルタ生命保険(株) プルデンシャルジブラルタファイナンシャル 生命保険(株) 日本教育新聞社</p> <p>ボランティア・スピリット・アワード事務局 TEL 03-5501-5364 <a href="https://www.vspirit.jp/">https://www.vspirit.jp/</a></p>
<p>○第 36 回 感動作文コンクール</p> <p>&lt;テーマ&gt; 感動 タイトルは自由</p> <p>感動していますか?心が動いた瞬間。自分から進んで行動にうつしたこと。自分自身を見つめながら考えたこと…。その時の感動体験を、自分の言葉で文章に表していく</p> <p>&lt;応募&gt; 400 字詰め原稿用紙 3 枚以内。作品の 1 枚目の右肩に作品添付票を添付する。郵送の前に、H.P 上の応募フォームから学校 ID の発行を行う。学校応募票を添えて郵送する。個人応募の場合も学校へ連絡する事。 ※1、2、3、4、5、6、7、</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>参加賞あり</p> <p>入賞 賞状と 図書カード 1 万円以下</p>	<p>10 月 3 日(月)必着</p> <p>〒102-0075 東京都千代田区三番町 6 番地 3 (公財)上廣倫理財団 「感動作文コンクール」係 TEL 03-3261-8711 FAX 03-3261-8747</p> <p><a href="http://www.rinri.or.jp">http://www.rinri.or.jp</a></p>
<p>○第 26 回「俳句の里」山梨県笛吹市全国小学生・中学生俳句会の作品募集</p> <p>一人一句(季語が入っているもの)</p> <p>&lt;応募&gt; 所定の投句用紙に丁寧に記入し、作品の横に「名前(ふりがな)」「学校名」「学年」を記入すること。個人で応募する時は、住所と電話番号も記入すること。投句用紙と集計表を送付する。主催者は自由に作品を使う。</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>入賞 賞状 短冊 作品集</p>	<p>9 月 5 日(月)消印有効 〒406-0031 山梨県笛吹市石和町市部 809-1 笛吹市教育委員会 生涯学習課俳句会係 TEL 055-261-3339 FAX 055-261-3340 Email haikuR4@city.fuefuki.lg.jp <a href="https://www.city.fuefuki.yamanashi">https://www.city.fuefuki.yamanashi</a></p>

<p>※1、2、3、4、5、6、7、8</p>		<p>jp/kosodate/shogaigakushu/gakusehaiku/index.html</p>
<p>○令和4年度3R促進ポスターコンクール</p> <p>&lt;テーマ&gt; 「3R」廃棄物等のリデュース(Reduce)、リユース(Reuse)、リサイクル(Recycle) 3Rとは異なったテーマでの応募は無効</p> <p>&lt;応募&gt; サイズ:四つ切画用紙(380mm×540mm)又はB3版(364mm×515mm)のみ。作品は手描きとし、パソコン等を使用した作品、立体性のある作品(糊等を使用して貼りつけたもの、切り絵等)は無効とする。また英語のつづり間違い、誤字等なども無効とする。別紙様式に必要事項を記入の上作品の裏面に貼付する。作品は折ったり丸めたりしないこと。 ※1、3、5、6</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>入賞 賞状</p>	<p>9月6日(火)必着</p> <p>環境省 3R活動推進フォーラム</p> <p>送付先 〒249-8686 逗子市逗子5-2-16 逗子市役所2階 資源循環課 046-873-1111 <a href="https://3r-forum.jp/activity/poster/index.html">https://3r-forum.jp/activity/poster/index.html</a></p>
<p>○第73回明るい選挙啓発ポスターコンクール</p> <p>&lt;内容&gt; 明るい選挙を呼びかけることを内容に、自由に表現し、標語等を表す文字を入れる。</p> <p>&lt;応募&gt; 描画材料:自由(紙や布など、絵の具材料だけに限らない) サイズ:画用紙の四つ切(542mm×382mm)ハツ切り(382mm×271mm)もしくはそれに準ずる大きさ。標語には特定の政党等の名前を用いた語句は使わない。作品の裏右下に、「神奈川県、学校名、学年、氏名(ふりがな)」を必ず記入する。 ※4、5、6</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>入賞 賞状と副賞</p>	<p>9月9日(金)必着 (公財)明るい選挙推進協会 TEL:03-6380-9891</p> <p>送付先 〒249-8686 逗子市逗子5-2-16 逗子市役所4F 逗子市選挙管理委員会事務局 TEL 046-873-1111 <a href="http://www.akaruisenkyo.or.jp/060project/06502poster/">http://www.akaruisenkyo.or.jp/060project/06502poster/</a></p>
<p>○第30回木原記念こども科学賞</p> <p>&lt;テーマ&gt; 「動物や植物の不思議なことや生きものとのふれあい」についての観察、調査、実験をして作品にまとめる。生きものとの関係のないテーマは不可。</p> <p>&lt;応募&gt; サイズはA3版(297mm×420mm)までとし、枚数制限なし。標本や模型などの立体物は送付せず、全て紙上に記録する。作品のカラーコピーA4判(210mm×297mm 拡大・縮小可)を1部必ず同封する。ホチキスで留めない。一作品ごとに、必要事項を記入した応募用紙を表紙として必ず付ける。応募する作品には、観察や調査、実験に至った動機、参考にした図書や図書館名インターネット情報など(いわゆる引用元)を必ず明記すること。 ※1、3、6、7、9</p>	<p>小学生 中学生 グループ可</p> <p>入賞 賞状と図書カード</p>	<p>9月30日(金)消印有効</p> <p>〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-6 横浜ハイオ産業センター (公財)木原記念横浜生命科学 振興財団 「木原記念こども科学賞」 TEL 045-502-4810 FAX 045-502-9810</p> <p><a href="https://kihara.or.jp/child-science-award/">https://kihara.or.jp/child-science-award/</a></p>
<p>○第61回 令和4年度 JA 共済神奈川県小・中・高校生書道コンクール</p> <p>【①半紙の部】半紙(約縦33cm×横24cm)美濃紙等は不可 課題:小1「みち」小2「ほたる」小3「ひまわり」 小4「友達」小5「喜びの歌」小6「発芽の時」 中1「蛍雪の功」中2「大願成就」中3「農業技術」</p> <p>【②条幅の部】画仙紙半切(約縦136cm×横35cm) 課題:小1「いろり」小2「なかま」小3「竹とんぼ」 小4「雪わり草」小5「緑の草原」小6「認め合う心」 中1「個性の尊重」中2「郷土の魅力」中3「花舞う季節」</p> <p>&lt;応募①②共通&gt; 表装、裏打ち、押印はしない。 学年・氏名の記入方法:(学年)○年、(氏名)○○○○ 左記以外の記入は無効。書体は楷書。ただし中学生は行書も可。字体:小学校の学習指導要領の学年別漢字配当表に示す字体に準ずるものとする。小1、2年生は「漢数字」「漢字」「ひらがな」いずれも可。アビア数字は不可。小3年生以上は「漢数字」「漢字」とする。 &lt;応募&gt;各学校において学年ごとに半紙の部、条幅の部それぞれ</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>参加賞あり</p> <p>入賞 賞状等</p>	<p>9月5日(月)必着</p> <p>JA共済連神奈川 JA支援部総合支援室</p> <p>送付先 学校より日通の集荷にて送付 (詳細は学校へ直接送付された案内を確認する)</p> <p>TEL 0463-25-0168</p>

<p>れ1点の応募とする。名札を作品の左下に貼付する。※4、5、6</p> <p>○第9回 全国小・中学生障がい福祉ふれあい作文コンクール</p> <p>&lt;テーマ&gt; 障がいのある方とふれあって ～わたしにとっての障がい福祉～</p> <p>&lt;応募&gt; テーマに沿ったタイトルを付けること。用紙：市販の400字詰めB4縦書き原稿用紙。小学生は1,200字以内、中学生は1,600字以内とする。原稿用紙の1枚目には、必ず作文のタイトル、氏名、学校名、学年を記入する。原則として応募する児童・生徒の自筆に限る。難しい場合は事前に日本知的障害者福祉協会事務局まで相談の事。1作品毎に応募票Aを添付し、原稿用紙とともに右上端をホチキスでとめる。学校は記入済みの応募票Bを同封して送付する。 ※1、2、3、4、5、6、7</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>参加賞 文房具</p> <p>入賞 賞状と 図書カード</p>	<p>9月16日(金)消印有効</p> <p>(公財)日本知的障害者福祉協会</p> <p>送付先 〒221-0825 横浜市神奈川区反町3-17-2 神奈川県社会福祉センター5階 神奈川県知的障害施設 団体連合会 TEL 045-316-5610</p> <p><a href="http://www.aigo.or.jp/sakubun/">http://www.aigo.or.jp/sakubun/</a></p>
<p>○令和4年度山火事予防ポスター用原画・標語募集</p> <p>山火事を予防するという趣旨、目的に合ったポスター用作品で、山火事の恐ろしさ、山火事の予防や森林の大切さを呼びかけるポスター用作品</p> <p>&lt;応募&gt;</p> <p>【原画の部】用紙：画用紙四ツ切(縦約54cm 横約39cm)とし、縦向きに使用(横向き使用は不可)着色：ポスターカラー等で色数については制限しない。必ず手描きであること。原画には必ず「山火事予防」の五文字を一回入れ、他の文字は使わない。裏面に応募者の学校名、所在地、学年、氏名(ふりがなをつける)を必ず記載する。送付の際はポスター応募・出品一覧表(別紙1)に必要事項を記載して添付する。送付に当たっては、作品を丸めたり、折ったりしない。</p> <p>【標語の部】応募の際は標語応募・出品一覧表(別紙2)に必要事項を記載し送付する。 ※1、2、3、4、5、6、7、(8標語のみ)</p>	<p>中学生</p> <p>入賞</p> <p>賞状 記念品</p>	<p>10月2日(日)消印有効</p> <p>〒112-0004 東京都文京区後楽1-7-12 林友ビル6F (一財)日本森林林業振興会</p> <p>TEL 03-3816-2471 FAX 03-3818-7886</p> <p>標語のメールでの送付先 yamakaji@center-green.or.jp</p> <p><a href="http://www.center-green.or.jp/">http://www.center-green.or.jp/</a></p>
<p>第23回未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール</p> <p>&lt;テーマ&gt;「未来に残そう青い海」をイメージするもの 例①きれいな海で楽しく遊んでいる人々の様子②きれいな海で働いている人々の様子③きれいな海を走る船の様子④海をきれいにしている人々の様子⑤海の生き物たちがいきいきとしている様子⑥未来に残したい海 など</p> <p>&lt;応募&gt;サイズ：はがきサイズ(100mm×148mm)。絵の向き：縦横どちらでも可。画材：自由、ただし立体的な絵やパソコンで描いた作品は不可。地名と船名以外の文字や言葉は描かない。宛名面に、描いた絵の上下を示す↑(矢印)を記載する。はがきの宛名面に記入済みの応募用紙を貼り、個人で応募する場合は切手を貼って投函する。官製はがきの場合は切手部分を隠さない。応募用紙の記入事項(①住所②氏名(フリガナ)③電話番号④神奈川県逗子市立学校名年組⑤作品へのメッセージ。画用紙に描いた作品は、折れ曲がらないように厚紙に貼るか封筒に入れて郵送する。 ※1、2、3、4、5、6、7</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>入賞 賞状</p>	<p>9月9日(金)消印有効 海上保安庁</p> <p>送付先 〒237-0071 横須賀市田浦港町無番地 横須賀海上保安部警備救難課</p> <p>TEL 046-862-0118 FAX 046-861-8369</p> <p><a href="https://www.kaiho.mlit.go.jp/info/topics/220608.html">https://www.kaiho.mlit.go.jp/info/topics/220608.html</a></p>
<p>○第55回おかねの作文コンクール</p> <p>&lt;テーマ&gt;「おかね」に関するものであれば自由。 例①将来の夢の実現とおかねの関わり②私のおかねのルールやわが家の約束事③活きたおかねの使い方とは④ニュースにみるおかね</p> <p>&lt;応募&gt;文字数：空白を含む1200字～2000字(参考文献・辞典は含まず)400字詰め原稿用紙(縦20字×横20行)又はパソコン原稿</p>	<p>中学生</p> <p>入賞 賞状と 図書カード</p> <p>4万円 以下</p>	<p>9月15日(木)消印有効</p> <p>問合せ先 金融広報中央委員会 コンクール事務局 TEL 03-6265-6818</p> <p>送付先</p>

<p>(1行20字詰め1枚につき30行以内)本文冒頭1行目作品タイトル 2行目学校名、学年、氏名、3行目から本文を書く。日本語のみ。 参考文献・出典(含インターネット)は全て作文の最終頁に必ず記入する。応募作品中該当箇所(○枚目○行目)毎に(書籍の場合①著者名②書籍名③出版社名④出版年⑤参照又は引用した頁。インターネットの場合①著者名②タイトル③URL④閲覧日)を記入する。 各頁に頁番号を記載し右肩をホチキスで留める。かぎ括弧や出典の記載をせずインターネット等で入手した文章を書き写して作文を作成することは「盗用」とみなされてしまうことがあるので注意する。 ※1、2、3、4、5、6、7、8</p>		<p>〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-17 5F 毎日企画サービス 金融広報中央委員会 コンクール事務局 「おかねの作文」コンクール係  <a href="https://www.ron2022.jp/">https://www.ron2022.jp/</a></p>
<p>○令和4年度 学校健康づくり啓発ポスターコンクール</p> <p>&lt;テーマ&gt;学校での健康づくりに関する絵画。キャッチコピーを考えるか、次のキャッチコピーから題材を選ぶ。(文字は入れない) ①いつでも手洗い しっかり予防 ②咳エチケット わたしは(僕は)うつさない ③3密さけよう! 流行とめよう! ④免疫のもとだ すいみん、食事! ⑤しっかり手洗い 食中毒を防止しよう! ⑥ウイルスがっ飛ばせ! ひらけ窓! ⑦無理して行かない でかけない うつさない ⑧しっかりやろう準備運動 ⑨あぶない やらない 無理な日は ⑩運動の前や途中は水分補給 ⑪暑い日の運動 水分・塩分しっかりとろう ⑫猛暑の運動 危険がいっぱい ⑬暑い日はガマンしないで言う勇氣 ⑭そのねむさ スマホのせい? ⑮ネットの暴力なんかには負けないで! ⑯その書き込み、誰かの心を傷つけてない? ⑰書き込まない 嫌味 悪口 うそ八百 ⑱食べた「はみがき Ha! Ha! Ha!」 ⑲スマホやりすぎ、目が悪くなるよ ⑳どれだけ大きくなったかな ㉑親子で確認 健診の記録 ㉒健康診断は 自分自身を知るチャンス ㉓私の体 歴史をつづる健康診断</p> <p>&lt;応募&gt; 原則四つ切画用紙(縦 540mm×横 370mm)。画材は自由。CG可(A4 サイズ以上)縦横どちらでも可。著作権の侵害に当たる題材は使用しない。作品は折らない。裏に必ず作者名、学年、学校名、キャッチコピー(番号のみ可)を記入する。なるべく作品は丸めないで宅配か郵送する。 ※1、2、3、4、5、6</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>参加賞あり</p> <p>入賞 賞状 図書カード</p>	<p>10月31日(月)必着</p> <p>(公財)日本学校保健会</p> <p>〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-17 虎ノ門2丁目7-6F (公財)日本学校保健会 学校健康づくり啓発ポスター募集係</p> <p>TEL 03-3501-0968 FAX 03-3592-3898</p> <p><a href="https://www.ron2022.jp/">https://www.ron2022.jp/</a></p>
<p>○第18回 環境フォト・コンテスト「わたしのまちの○と×」</p> <p>自分の視点で「○」と「×」の写真を撮影する</p> <p>&lt;応募&gt; ①必ず2Lサイズ相当(12~13cm×17~18cm以内)にプリントする。近くのカメラショップや家電量販店、コンビニエンスストア、自宅のプリンターなどでプリントする。(コピー用紙ではなく写真用紙でのプリントを推奨) ②「○」と「×」の写真を組み合わせ、二枚一組で応募用紙に貼る。 ③撮影した写真に対する(×をどのように変えていけるかについても)自分の考えをコメント欄に200字以内で書く。他に名前や連絡先など必要情報を書く。 カラー、モノクロ可。アナログカメラ、デジタルカメラ、スマートフォン不問。デジタルカメラの撮影は可能な限り高画質モードで撮影。(推奨 300万画素以上で2048×1536ピクセル以上)。作品は2021年以降に応募者本人が日本国内で撮影したものに限り。人物を撮影の場合は、肖像権侵害などを避けるために、必ず被写体本人の承諾を得る。必ず郵送(ゆうパック可)で応募する。撮影する時は個人や団体・企業などを特定する表示やマークが入った写真は避ける。入賞作品の著作権は撮影者にあるが、使用権は主催者に帰属する。 ※1、3、4、6、7</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>学校団体 応募者全員 に参加賞 あり</p> <p>入賞 表彰状と 図書カード 副賞</p>	<p>9月30日(金)消印有効</p> <p>問合せ先 出光興産(株)お客様センター TEL 0120-132-015</p> <p>送付先(郵送・ゆうパックのみ) 〒115-8691 東京都北区赤羽郵便局 私書箱48号 「環境フォト・コンテスト」事務局</p> <p><a href="https://www.idemitsu.com/jp/enjoy/kids/photo/">https://www.idemitsu.com/jp/enjoy/kids/photo/</a></p>
<p>○令和4年度 緑化運動・育樹運動コンクール</p> <p>【①標語コンクール】 樹木を植える・森林を育てる・守る大切さや未来</p>	<p>小学生 中学生</p>	<p>9月10日(土)必着</p> <p>〒220-0073</p>

<p>への希望、人と緑の関わりを表現したもの。簡潔で語調の良いもの。学校は作品を別紙1に連記の上、提出する。1校 50 点以内。</p> <p>【②ポスター原画コンクール】</p> <p>&lt;テーマ&gt; 自由。特に木を植える、樹木や緑を増やそう・大切にしよう・守り育てていこうとする意欲の高揚を強調したもの。作品は縦画(たて長)限定で、文字を挿入しない。</p> <p>&lt;応募&gt; 画材: クレヨン・パステル・アクリル・水彩用絵の具(貼り絵の場合は確認用の原画カラー写真(サイズは原画の 1/2 以上)を添付する) 用紙: 画用紙(含ケント紙)又は紙製ボードとする。サイズ: B3判(縦 51 cm×横 36 cm)又は四つ切(縦 54.5 cm×横 39.4 cm)とし、パネルは使わない。油絵の具等不可(他作品汚損の可能性ある為)学校応募は 20 点以内。応募する作品の裏面中央に、原画出品票(別紙 3)を貼り付ける。作品は丸めないで送付のこと。※1、2、3、4、5、6</p>	<p>入賞 賞状</p>	<p>横浜市西区岡野 2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内 (公財)かながわトラストみどり財団</p> <p>TEL 045-412-2255 FAX 045-412-2300</p> <p><a href="https://ktm.or.jp/midoribokin/concours/">https://ktm.or.jp/midoribokin/concours/</a></p>
<p>○第 60 回 中学生作文コンクール</p> <p>&lt;テーマ&gt; わたしたちのくらしと生命保険 生命保険(医療保険・介護保険・個人年金保険等含)にふれた内容であれば題名は自由。生命保険の作文を書く前に、マンガ「生命保険って何だろう?」を読んで生命保険を理解し、さらに「ワークシート(作文を書く素材のヒント)」を使い作文を書くための情報を収集・整理してみる。マンガ等は H.P より入手する(PDF ファイルで閲覧可)</p> <p>&lt;応募&gt; 400 字詰め原稿用紙 2~4 枚縦書き A4 サイズ以上(ワード、市販の原稿用紙可)題名、学校名、学年・組・氏名(ふりがな)を明記し右上ホチキスで留める。必ず「応募票」を作文と一緒に添付する。※1、2、3、4、5、6、7</p>	<p>中学生 参加賞あり 入賞 賞状と 図書カード 全国賞 奨学資金 7 万円以下</p>	<p>9 月 9 日(金)消印有効</p> <p>〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-4-1 新国際ビル 3 階 (公財)生命保険文化センター作文係</p> <p>TEL 03-5220-8517 FAX 03-5220-9090</p> <p><a href="https://www.jili.or.jp/">https://www.jili.or.jp/</a></p>
<p>○第 18 回 IPA「ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール」2021 ~ 標語・ポスター・4コマ漫画 ~</p> <p>&lt;テーマ&gt; 情報モラルおよび情報セキュリティ 例・ウイルス・パスワード・アップデート・なりすましフィッシング・不正アプリ・不正なアップロード/ダウンロード・自分の情報/他人の情報・フリー Wi-Fi・ペアレンタルコントロール・フィルタリング</p> <p>&lt;応募&gt;</p> <p>【標語部門】 作品の受付はデータのみ。学校が作品を取りまとめる。H.P よりダウンロードした「データ用先生応募用紙」に作品を入力し、電子メールにて送信する。(PDF、紙での応募は不可)同時に複数の作品の応募可。</p> <p>【ポスター部門】 サイズ: A3、B3、A4 の印刷用紙、又は八つ切り、四つ切り画用紙。板などの厚みのあるものは不可。情報モラル・セキュリティの大切さを伝える言葉(キャッチコピー)を絵の中に入れる。他に下記の共通募集事項あり。</p> <p>【4コマ漫画部門】 サイズ: A4又は B4。4コマ漫画のタイトルを作品の枠の外に必ず入れる。用紙 1 枚の中で4コマ漫画を完成させる。4コマ漫画のテンプレート(タテ向き 1 種類)を H.P からダウンロード可。他に下記の共通募集事項あり。</p> <p>&lt;ポスター部門 4コマ漫画部門 共通応募事項&gt;</p> <p>用紙の向き(縦、横)、画材、色数の指定・制限なし。鉛筆・色鉛筆を使う場合は色濃く描く。作成方法は手書き、パソコン(JPEG 形式 A3 サイズ以上解像度 300dpi 以上)等の利用可。必要事項を記入した応募用紙を作品の裏面(表面に透けて写らないように中央は避ける)に貼付する。作品を折ったり丸めたりせず厚紙等に挟んで郵送する。データでの送付方法は H.P を参照する事。FAX での応募不可。フリー素材を使用した場合は、その素材がコンクールの応募作品に使用でき、応募作品の著作権が IPA のものになることに問題がないことを証明する必要がある。フリー素材利用規約等を応募用</p>	<p>小学生 中学生 ポスター・ 4コマ漫画の 応募者 全員に 参加賞 あり</p>	<p>9 月 16 日(金)必着</p> <p>IPA: 独立行政法人情報処理推進機構</p> <p>〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-28-8 文京グリーンコートセンターオフィス IPA セキュリティセンター 「コンクール事務局」</p> <p>TEL 03-5978-7508</p> <p>e-mail <a href="mailto:isec-hyogo@ipa.go.jp">isec-hyogo@ipa.go.jp</a> (応募用)</p> <p><a href="https://www.ipa.go.jp/security/event/hyogo/">https://www.ipa.go.jp/security/event/hyogo/</a></p>

<p>紙に貼付する。※1、3、4、5、6、8</p> <p>○第4回「とどけよう「絵ことば」のコンテスト</p> <p>だれかに届けたい、自分の思いや心のつづやきを「絵とことば」にしてみる</p> <p>&lt;応募&gt; 画材は自由とする。貼り絵やパソコンで作成した作品も可。サイズは四つ切(約540mm×約380mm)八つ切り(約380mm×約270mm)又はA4(約297mm×約210mm)とする。希望者のみ返却する、返送用の着払い伝票に返送先を記載したものを同封して応募する。</p> <p>※1、2、3、5、6</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>入賞 賞状と副賞</p>	<p>9月30日(金)消印有効 〒231-8411 横浜市中区北仲通5-57 横浜第二合同庁舎 横浜地方務局人権擁護課内 神奈川県人権擁護委員連合会 「とどけよう「絵ことば」のコンテスト」係</p> <p>TEL 045-641-7926 <a href="https://houmukyoku.moj.go.jp/yokohama/page000001_00162.html">https://houmukyoku.moj.go.jp/yokohama/page000001_00162.html</a></p>
<p>○弁当の日おいしい記憶のエピソード募集</p> <p>弁当作りや料理に取り組んだ自分の体験をもとに自由に作文にして、写真または絵を添える</p> <p>&lt;応募&gt; 作文の文字数の目安・【小学1、2年生400字】【3、4年生600字】【5、6年生800字】【中学生800～1000字】 応募作品は日本語のみ。絵または写真と作文を必ずセットで応募すること。指定の応募票を同封して送付する。コピーでの応募可。</p> <p>※1、3、4、5、6、7、8</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>入賞 図書カード 2万円以下</p>	<p>9月1日～11月30日(水) 消印有効 〒105-7208 東京都港区汐留メディアタワー (株)共同通信社「弁当の日おいしい記憶のエピソード募集」係</p> <p>TEL 03-6252-6031 e-mail obento-episode@kyodonews.jp <a href="https://bentonohi.com/">https://bentonohi.com/</a></p>
<p>○第72回“社会を明るくする運動”作文コンテスト</p> <p>&lt;テーマ&gt; 日常の家庭生活、学校生活の中で体験した事を基に、犯罪・非行のない地域社会づくりや犯罪・非行をした人の立ち直りについて、考えた事、感じた事などを書く。</p> <p>&lt;応募&gt; 400字詰め原稿用紙3～5枚程度。題名・学校名・学年・氏名(ふりがな)を必ず明記すること。手書き、パソコン原稿ともに可。</p> <p>※1、4、5、6</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>参加賞あり</p> <p>入賞 賞状と 記念品</p>	<p>小学生:9月6日(火)17時必着</p> <p>法務省 保護局更生保護振興課 地域活動推進係(03-3580-4111)</p> <p>送付先 〒249-8686 逗子市逗子5-2-16 逗子市役所3F市民協働課 TEL 046-873-1111 <a href="https://houmukyoku.moj.go.jp/yokohama/page000001_00162.html">https://houmukyoku.moj.go.jp/yokohama/page000001_00162.html</a></p>
<p>○第30回「一筆啓上賞」日本一短い手紙</p> <p>&lt;テーマ&gt;「挑戦」 確かなメッセージを伝える1～40文字までの手紙形式であること。</p> <p>&lt;応募&gt; あて先(本人も含めて誰(事・物)でも可)を必ず明記する。表現方法は自由、漢字は読みにかかわらず1文字と数え、句読点や括弧も文字数に含める。難読漢字にはふりがなをつけること。応募用紙又は便箋内に、住所・氏名・年齢・学校名・学年・電話番号を明記する。 ※1、3、4、5、6、7</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>入賞 賞状と 賞金又は 記念品</p>	<p>10月21日(金)消印有効 福井県坂井市 〒910-0298 福井県坂井市丸岡町 一筆啓上賞「挑戦」係 TEL 0776-67-5100 FAX 0776-67-4747 <a href="https://maruoka-fumi.jp/ippitsu.html">https://maruoka-fumi.jp/ippitsu.html</a></p>
<p>○第29回矢沢幸賞創作詩募集</p> <p>自分の心をつみ、だれにもまねのできない、自分だけの心のつづやき、心のたかまりを自分の言葉で詩に書いてみる</p> <p>&lt;応募&gt; 400字詰め原稿用紙(なるべくA4版)2枚以内の日本語による詩。題は自由。タイプ、ワープロ、手書き、点字などいずれも可。常用漢字以外や読みにくい漢字には振り仮名を付ける。原稿用紙の余白に①氏名②学校名③学年④学校住所⑤郵便番号⑥電話番号⑦担当教諭名⑧学校 e-mail アドレスを記入し、綴じて提出する。</p> <p>※1、2、4、6、8</p>	<p>小学生 中学生</p>	<p>9月9日(金)消印有効 新潟県見附市まちづくり課</p> <p>〒954-0052 新潟県見附市学校町1-16-15 ネーブルみつけ内 矢沢幸賞係 TEL 0258-62-7801 FAX 0258-62-7810 e-mail yazawa0507@wmail.plala.or.jp <a href="https://www.city.mitsuke.niigata.jp/15131.htm">https://www.city.mitsuke.niigata.jp/15131.htm</a></p>

<p>○第 38 回防災ポスターコンクール</p> <p>&lt;テーマ&gt; 地震、津波、火山噴火、台風、豪雨、豪雪などの自然災害を対象とした「防災」に関するもの。テーマを連想させる標語を入れる。ただし、小学 5 年生の部までは標語のない絵画だけでも可。</p> <p>&lt;例&gt; ①自然災害の恐ろしさだけでなく正しい知識を持って備えておくことで被害を減らすことができる事。 ②家庭、地域、学校、職場等において、日頃から防災に関する心構えを醸成し、災害に備える事。 ③防災訓練や防災ボランティア、自主的な防災活動に積極的に参加すること、その他各自ができることから防災に取り組む事。 ④コロナ禍における防災。など</p> <p>&lt;応募&gt; 用紙は A3 判以上 A2 判以下の画用紙又はケト紙。画材、色数は自由。パソコンなどを使用した作品は年齢を問わず一般の部扱いとなる。 ※1、3、4、5、6、7</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>入賞 賞状と 図書カード</p>	<p>10 月 31 日(月)消印有効</p> <p>内閣府、防災推進協議会</p> <p>送付先 問い合わせ先 〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-34-1 新宿御苑前アネックス 8 階 第 38 回防災ポスターコンクール事務局</p> <p>TEL 03-5362-0114</p> <p><a href="https://www.bousai.go.jp/kyoiku/poster/index.html">https://www.bousai.go.jp/kyoiku/poster/index.html</a></p>
<p>○令和 4 年度 第 39 回植物画コンクール</p> <p>&lt;目的&gt; 美しいと感じ素晴らしいと感動した植物をよく観察して、ありのままに素直に写しとる</p> <p>&lt;応募&gt; 図鑑などの植物画を模写したものは不可。植物以外のもの(植木鉢、サイン、落款など)を描く事や背景の着色は不要。用紙:B4 版(25.7cm×36.4cm)または八つ切り(27.1cm×39.2cm)厚さは 5mm 以内。画材:自由。ただしクレヨンなど他の作品を汚すおそれのある画材は使用しない。作品裏面の右下に、必要事項を記入した応募票の四すみを貼りつける。折ったり筒状にしたりしないで送る。作品返却希望の有無は学校内で統一し、返却希望の場合は、必ず応募票の作品の返却欄に「返却希望」と記入し、必要事項を記入済みの着払い伝票を同封すること。(封筒・梱包材は同封しない) ※1、2、6、7(本コンクール主催者は著作権知的所有権を無償で利用する)</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>入賞 賞状と 副賞</p>	<p>9 月 1 日(木)～ 10 月 31 日(月)必着</p> <p>〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1 国立科学博物館筑波実験植物園 植物画コンクール係</p> <p>TEL 029-851-5159 FAX 029-853-8998</p> <p><a href="http://www.tbg.kahaku.go.jp/education/contest/">http://www.tbg.kahaku.go.jp/education/contest/</a></p>
<p>○第 17 回 アイテム写真コンテストはたらくすがた</p> <p>&lt;テーマ&gt; 自分の身の回りで働く大人の姿を撮影する</p> <p>&lt;応募&gt; 専用応募用紙に必要事項を記入し、写真を貼りつけて応募する。写真はフィルム/デジタル共に L 判(89mm×127mm)にプリントしたもの。1 年以内に応募者が撮影した未発表のもの(入賞発表時に印刷物、WEB での掲載をしていないもの)。一人 5 点まで応募可</p> <p>&lt;注意&gt; 必ず、写る方に撮影と応募の許可を頂くこと。入賞候補者は原稿を提出するので、デジタルデータ・フィルムは入賞の発表時まで必ず保管すること。入賞作品の著作権は撮影した方に帰属するが、発表後 5 年間は主催者が優先使用する。 ※1、3、4、6、7、8</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>参加賞あり 入賞 賞状と 図書カード 5 万円以下</p> <p>企業賞 あり</p>	<p>9 月 19 日(金)消印有効</p> <p>〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-4-10 アイテム本社ビル 9F アイテム写真コンテスト事務局 TEL 0120-938-989</p> <p>H.P からの応募 <a href="https://www.aidem.co.jp/csr/photocontest/">https://www.aidem.co.jp/csr/photocontest/</a></p>
<p>○令和4年度交通安全ファミリー作文コンクール</p> <p>&lt;テーマ&gt; 家庭、学校、職場、地域等において、交通安全について考え、話し合った内容や、その結果実行していることなどを作文に書いて応募する。</p> <p>&lt;応募&gt; 必ず、内容にふさわしい題名を付ける。原稿用紙の 1 行目に「題名」を、2 行目に「学校名・学年」「氏名」を記入する。(文字数に含まない)作文の字数は、1,200 字(400 字詰め原稿用紙3枚)程度。ただし小学 1-2 年生:400 字以上、小学 3-6 年生:800 字以上であれば可。 応募票に必要事項を明記し送付する。電子メールでの応募の場合</p>	<p>小学生 中学生</p> <p>入賞 副賞</p>	<p>9 月 9 日(金)消印有効 問合せ先 警視庁交通局交通企画課 TEL 03-3581-0141</p> <p>送付先 〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-34-1 新宿御苑前アネックスビル (株)オーエムシー内 「交通安全ファミリー作文コンクール係」 TEL 03-5362-0120 e-mail sakubun2022@omc.co.jp</p>

<p>は、ワード形式で1枚当たり縦書き 20 字×20 行で作成する。応募票を添付し、メールの件名は「交通安全ファミリー作文の応募」にして送信する。 ※1、2、3、4、5、6、8</p>		<p><a href="http://www.npa.go.jp/bureau/traffic/sakubun/">http://www.npa.go.jp/bureau/traffic/sakubun/</a></p>
<p>○「犯罪被害者等支援に関する」標語募集 ＜テーマ＞ 犯罪被害者等が置かれている状況に関する理解と、支援への協力を呼びかける標語を募集する。 ＜応募＞ 標語とその理由(テーマ)の2点が内容。応募は一人につき一点まで。WEB 応募専用フォームから応募する。未発表、オリジナルの作品にする。</p>	<p>最優秀作品 (警視庁より9月ごろに連絡し、表彰)</p>	<p>8月4日(木) 問い合わせ 「犯罪被害者等支援に関する標語」募集事務局 TEL:03-5362-0117 FAX:03-5362-0120 Email:hyougo2022@omc.co.jp</p>
<p>○「税の標語」 ＜テーマ＞ 税の意費や現状を理解し、今後における税のあり方を考える機会とする。 ＜応募＞ 税(消費税に限定しない)に関するものであれば、形式内容は自由とする。(俳句・川柳調の5・7・5でも、短歌長でもよい) 郵便、FAX、インターネットホームページで、学校名、氏名(ふりがな)、学年、連絡先電話番号を明記し応募する。</p>	<p>入選者 賞状 記念品</p>	<p>締め切り:9月12日(月) ホームページアドレス <a href="mailto:yokominami@kanzeikai.net">yokominami@kanzeikai.net</a>  〒215-0027 川崎市麻生区岡上 488-1 (株)カジノヤ内 神奈川県間税会連合事務局 TEL・FAX 044-988-6930</p>